

# Try ～子どもとの接し方～

上級生に声かけ  
してもらおう。  
一緒にやろう。

子ども<sup>どうし</sup>の  
は上級生の意見を  
取り入れる。

そ、ちりさせる事。  
(うさぎは  
なせ、よいなれそ  
か、考えさせる)

時間には区切り  
をつける。  
7時に休む。

子ども達に  
ルールを  
つくらせる。

子ども話ほ 子どもの  
目線で書く事にしている。

違う目線で  
ほめる  
受け入れの宿題  
→その中でできる集中力は  
すごいね!!

スタッフの  
子どもさん (こめる意識)  
をみて取り組む。

子どもの  
良いところを  
見つけたい。

交換日記

後片付けは  
その度声かけ  
をある。

静かにする  
方法。  
静かに手を  
あやさせていく。

紙に書いて見せる  
あいく  
(50音)  
(1～100の数字)

敬意を持って、しんし  
に子供たちに向  
かいあっていく事

# Try ～活動内容の改善～

年度はじめに、  
「どうありたいか」  
「どういふ方針でいくか」  
講師、スタッフで  
かいていく。

1年2年で理想的な  
開校にしようとするのではなく  
長い時間をかけて(4年、5年)  
達成させていくものと  
考える。

保護者を含めてイベント  
を行ないたい

今後 試したいこと  
良し 児童は一緒に活動する  
ことが多くなると思う。  
活動内容を増やすことも必要で、  
互いに 依頼などを通してはたい。

近くてもいいので  
学校の外へ  
出かける。

泊りの活動  
をやりたい

子ども達から  
きょうみを持つ  
イベントなど  
考えていきたい。

T スポーツを教えて  
もうえることを  
(スポーツ指導など)  
していきたい。

地域との  
ふれあいを  
大切にしたい

T 現在参加している各校  
は行事のボランティア数  
が少なくてもう少し  
広範囲な事とできて  
ほしい

きこつて取り入れた  
イベントをする。  
(とりとち)

季節ごとの  
イベントを  
続けて行きたい。

# Try ～保護者との関わり～

おしゃべり会  
(おたよりやアンケート  
より直接話す)

保護者との  
会話を増やす。  
(できるかぎり)

おむかえの時  
一日の良い点を  
お話ししたい。

保護者へ  
しっかりと説明す

保護者との連携を  
密に図っていく。

(会話  
おたより  
ネット・ラインなど)

# Try ～周囲との連携～

地域全体で  
交流できう  
かどう

地域の  
協力を  
得る。

地域の方と  
まきこんだ。  
活動を広げ  
たい。

スーパー人材  
ジョーシキーのホリエウ  
の作に協力依頼

関係のみんな  
連携が大切!!

各種機関  
との連携



# Try ～運営面への対応～

地工或の眠って  
いる●人材を  
発掘してみたい

今後とも人的充実  
(ボランテア職員)を  
図っていく。

夏休み中、指導員さんに  
お礼

男性スタッフの  
確保

スペース増大  
はむずかしい  
ので、時間で  
使用を工夫  
にする。

寒と対策も  
熱と対策  
に配慮していく。

★★人のローテーション  
(可能なの)  
・のうにく 上げる  
・職員一人一人の能力を  
上げる。

# Try ～諸問題への対応～

子供を取りまく  
多種多様な  
こへの早期対応

不登校の子への  
対応

家庭の問題  
を発見して、し

救命の講習  
アレルギーの情報は  
共有  
(食べられないものを  
保護者に伝える)